

釧路南ロータリークラブ会報

第40回 例会報告 2010.4.23 通算1346回

・点 鐘

工藤会長

・会 長 挨拶

・ロ - タリ - ソング

「手に手つないで」



ソングリーダー 佐野 実会員



皆様こんにちは。先週の釧路地方裁判所の見学とても良かったです。普通に生活していたら、まず入る事の無い場所です。また、見る事、触れることなど無い、法廷内見学とても良かったです。そして、間違っても座りたくない椅子も確かにありました。釧路地方裁判所より頂いた裁判所ナビにこう書かれておりました。「私たちは、毎日、社会生活のルールを守って生活しております。そのルールが守られない事によって生じる紛争を公平適正に解決する役割を果たしているのが裁判所。

また、裁判所は罪を犯した疑いで起訴された人について、適正な手続きに従って、有罪か無罪か、有罪のときに、どのような刑罰を科すべきかを決定します。このように、裁判所は、公平な裁判を通して、不法な侵害から私達の権利と自由を守り、社会の正義を実現しているのです。」と書かれておりました。民事裁判・刑事裁判など事件や事故に巻き込まれないよう、これからの人生、生きていきたいと思えます。

皆様も、くれぐれも間違いのないようお気をつけ下さい。4月18日は木内会長エレクト年度の地区協議会が帯広で開催されました。地区協議会のスタートと同時に、いよいよ木内会長エレクト年度のスタートです。あと2ヶ月と少し、無事！木内会長エレクトにバトンタッチしたいと願います。

・お客様と来訪ロータリアンの紹介

釧路西ロータリークラブ 山本秀基会長
釧路西 RC40 周年記念式典実行委員長 張江宣夫君

・入 会 記 念 祝

佐野 実会員 H 10. 5. 1 (12年目)



・結 婚 祝

北上 俊一会員 S 45. 5. 6 (40年目)

・幹事報告



- * 釧路西RCより40周年記念式典のご案内を拝受しております。
- * 白糠RCより50周年記念式典のご案内を拝受しております。
- * 2009年～2010年度ガバナー事務所よりPETS・地区協議会報告書を拝受しております。
- * 2012～2013年度ガバナーノミニーの件
- * 米山記念奨学事業ご協力をお願い
- * 本日PM6:30より合同事務所にて理事会を開催いたします。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金

佐野 実会員 入会記念祝として
北上 俊一会員 結婚祝として
花田 善廣会員

出席委員会

4月9日

会員25名13名出席メイキャップ17名 120%

釧路西RC40周年記念式典のご案内



張江実行委員長

・本日のプログラム

「地区協議会参加報告」

担当 次期会長・幹事

木内次期会長



先週の4月17日(土曜日)帯広にて次年度に向けての会長・幹事のエレクト研修セミナーが開催され、私と菅井次年度幹事と研修を受けて参りました。朝8時30分登録開始のため、前日18日(金曜日)例会終了後帯広へ向かいました。夜は帯広の歓楽街に行き17日に各委員長が帯広に入って来るので毒見をし安全を確認してまいりました。

18日(土曜日)は地区協議会が開催されました。第1分科会は幹事と長江会計担当、第2分科会はクラブ管理運営部門高橋会員増強委員長、第3分科会は情報、IT部門には佐藤玄史さん、第4分科会は新世代部門に長倉さん、第5分科会は奉仕プロジェクト部門福井委員長、第6分科会は職業奉仕部門木内、第7分科会はロータリー財団部門工藤ゆかりさん、以上7分科会に別れお話を聞いてまいりました。先に次年度会長となる私木内からお話をさせていただきます。

17日の会長セミナーは次年度第2500地区柴田和明ガバナーエレクトのお話から始まりました。柴田ガバナーエレクトは1935年3月30日生まれ75歳、職業は株式会社北海道ディーゼルセンターの会長、長男が社長との事です。

1982年帯広西ロータリークラブに入会、2003年クラブ会長、2004年第6分区ガバナー補佐となり例会25年間100%出席と関心致します。

次年度のRI会長レイ・クリンギンスミス会長のテーマ、地域を育み大地をつなぐ、とテーマを掲げました。「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再認識してもらうこと」2つの目標をテーマとなっております。また、柴田ガバナー

信条は、職業倫理を育み、地域社会にロータリーを生かそうと、地区活動基本方針は5つを挙げております。

1 地区の活性化

各種セミナーや地区事業にロータリーの知識が豊富なパストガバナーに、指導的活動をお願いし全面的に地区活性化に努力をお願いします。

2 地区委員会の構成

一部の委員会を除き、地区委員会の委員会構成を近隣地域に集約することにより、各委員会の委員会開催を容易にできる環境にして、地区委員会の実質的な活動を推進する。

3 地区内クラブのネットワークの在り方

地区内の地方クラブで開催されている事業に、他のクラブが合同参加することにより、会員同士の日常的な交流が深まる。更に、実施される事業規模が大きくなり地域社会に対してロータリーの存在と活動を広く知らしめることが可能となり、ロータリー広報活動、ひいてはロータリアン以外の方々にロータリーに対する理解を深めて戴くことで新たなロータリアンを生み出す重要な要素になると考えます。

4 情報の在り方(都市から離れた小クラブ)

従来都市部でのセミナー開催を見直し、地方での分散開催を実施することでより多くの会員に対し、じかに詳細な情報を伝達することを最重要課題とする。更に地方でのセミナー開催は、会員に対する時間的負担及び金銭的負担の軽減に寄与するものと確信する。

5 地区指導者育成(地方小クラブ)

IM(インターシティー・ミーティング)を別途実行委員会組織にて開催する等の方法により、ガバナー補佐及び補佐輩出クラブの負担を軽減し、少人数クラブから優れた人材の発掘が可能となる状況を推進する。地方予算の内容を検証し、地区委員長及び委員が金銭的負担をすることがなく、会員の誰でもがその任を引き受けることができる環境づくりを推進する。となっております。

また、地区目標は11あり

1. ポリオ撲滅運動の推進(世界4カ国99.9%まで減少) 日本で1960年夕張で発生172名死亡
2. 会員増強・退会防止
3. 新クラブの創設
4. ロータリー財団への協力
5. 米山記念奨学会事業への協力
6. 水・識字率の向上
7. 新世代部門活動に対する理解
8. 自然環境に対する理解
9. ロータリー広報活動の推進
10. 国際大会への参加
11. R I会長賞に挑戦

地区強調事項

- (1) 職業倫理の推進
- (2) 会員増強・退会防止
- (3) ロータリー財団(ポリオ)の支援
- (4) 米山記念奨学会に協力
- (5) 自然環境保全

柴田ガバナーエレクトのお願い

ロータリー研修委員会をクラブに
パスト会長を中心に

新入会員の教育を(3年未満の)退会者をなくするためにと。以上、次年度のR I及び2500地区の基本方針、地区目標の発表とさせていただきます。

ありがとう御座いました。

菅井次期幹事



幹事・会計・SAA・事務局・副幹事

アドバイザー

ガバナーエレクト 柴田 和明 (帯広西)

パストガバナー 山本 信男 (旭川東)
 ガバナーノミニー 増田 一雄 (旭川西)
 リーダー
 次期地区代表幹事 茨木 雅敏 (帯広西)
 サブリーダー
 地区幹事 太田 英司 (旭川東)
 次期財務委員長 細川 周作 (旭川西)

【テーマ】

1. 会場監督の職務
2. 興味を持つ例会とは
3. 年間プログラムの作成
4. クラブ会計について
5. 会員増強と退会防止
6. 組織の拡大について
7. 職業分類について
8. 公式訪問への対応
9. 各種提出文章の作成
10. その他

会計は1人で行うと不正の恐れがあるので、複数のメンバーで行う。

7. 職業分類について

昔は1業種1名であったが、現在の制限は50名以下のクラブは5名まで、50名以上のクラブは10%より多くならないように選出することが出来る。現在の規程に変更になってから、会員間の中がギクシャクし、会員増強にも影響を及ぼしている。

8. 公式訪問への対応

各クラブの要望に答えることが出来る。

9. 各種提出文章を作成

提出期限を確りと守っていただきたい。

10. その他

R Iの財団の資金の流れが不透明である、現状は世界金融不安の影響で投資に失敗し、かなりの金額の穴を開けている、現在は少しずつ改善しているようです。R Iの財団の資金の流れについては、そのような機会が在りましたら要請をして頂きたい。

地区協議会第1分科会 報告者 長江勉会員



幹事の職務について

幹事の職務は大変である、その年度の良し悪しは幹事の力量で、その会長年度は良かった、悪かったと評価される。陰の功労者である。

1. 会場監督の職務

俗に鬼軍曹とも呼ばれ、クラブでは役員として重要な存在で、最高の権限を持っている。アメリカでは、殆んどがニックネームで呼んでいる、皆さん方のクラブでも取り入れてみてはどうでしょう。

4. クラブ会計について

・ 次回のプログラム

4月30日(金) 休会

5月 7日(金)

「 会員卓話 」

会場 釧路ロイヤルイン 11F

担当：会報委員会

・ 点

鐘

工藤会長

今週の会報担当：佐藤玄史会員